

## 障がい者の文化芸術活動について

日本において、障がい者の文化芸術活動は戦前から障害福祉の現場で取り組まれていました。しかしながら、その取組は一部の有識者によって注目されていたに過ぎず、欧米と比べ、文化芸術分野での取扱いは極めて限定的でした。

障がい者による自由な芸術活動を推進するため、広く関係者が意見交換を行い、必要な社会的取組みについて提言を行うことを目的に、平成19年に「障害者アート推進のための懇談会」、平成25年「障害者の芸術活動への支援を推進するための懇談会」が厚生労働省と文化庁の共同で開催され、中間とりまとめが公表されました。

この中間とりまとめを踏まえ、平成26年から平成28年まで「障害者の芸術活動支援モデル事業」が実施され、平成29年からはモデル事業の成果を全国に展開する「障害者芸術文化活動普及支援事業」が開始されました。

普及支援事業では、地域における障がい者の自立と社会参加の促進を図るため、全国に障がい者の芸術文化活動に関わる支援センター等の設置を行い、支援の枠組みを整備することにより、障がい者の芸術文化活動(美術、演劇、音楽等)を推進しています。

また、障がい者による文化芸術活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、文化芸術活動を通じた障がい者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を目的として、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が平成30年6月に公布・施行されました。

徐々にではありますが、障がい者の文化芸術活動を支援する体制整備が全国的に進められてきています。

※障害者芸術文化活動支援センター設立マニュアル、厚生労働省HPより抜粋し参考としています。

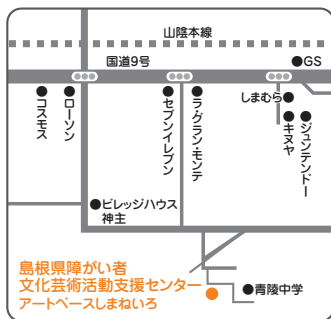


### 島根県障がい者文化芸術活動 支援センター

アートベースしまねいろ

〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1964番地31  
社会福祉法人いわみ福祉会 総合福祉施設ミレ青山内  
TEL 080-5756-3225 / (0855)54-3100 FAX (0855)54-3101  
E-mail: artbase@shimaneiro.jp  
https://shimaneiro.jp/

ホームページは  
\こちらから\



f 「しまねいろ」で検索!  
@artbaseshimaneiro

Instagram アカウント名  
「@artbaseshimaneiro」  
で検索!

Twitter アカウント名  
「@art\_shimaneiro」  
で検索!

## 島根県障がい者文化芸術活動 支援センター

アートベースしまねいろ

島根県障がい者  
文化芸術活動の  
支援センター

# 機能

活動への参加を促進していくため  
障がい者およびその家族や  
福祉事業所等の方々が感じている  
文化芸術に関する悩みや相談に応じ、  
様々なバリアを取り除いていく  
支援を行います。

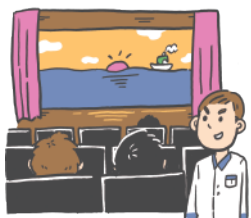
造形活動や音楽・ダンスの  
活動をしたい



障がい者の文化芸術活動に  
関わりたい



障がいのある人に  
鑑賞してもらいたい



作品を発表したい



## 活動への参加を促進します！



相談支援



情報収集・発信



発表等の  
機会の創出



人材育成



関係者の  
ネットワークづくり



成果報告の  
取りまとめ

## 専門家が サポートします

支援センタースタッフ以外にも  
専門家がアドバイザーとして  
みなさんの想いや活動を支援します！

### ●支援センタースタッフ構成

- ・センター長……………1名
- ・コーディネーター……………2名
- ・専門家アドバイザー……………3名  
(写真・経歴参照)



●作品の権利保護担当

今城 崇

弁護士 (佐和法律事務所所属)

【経歴】

平成11.3 青山学院大学法学部卒業  
平成15.3 青山学院大学大学院法学研究科博士前期課程  
私法専攻卒業  
平成18.11 旧司法試験合格 (1861期)  
平成20.9 弁護士法人佐和法律事務所入所、東京事務所にて勤務。  
平成23.1 弁護士法人佐和法律事務所秋石事務所にて勤務を開始。  
人権擁護委員会及び高齢者・障害者の権利に関する委員会に所属 (島根県弁護士会)  
令和2.4 島根あさひ社会復帰促進センター視察委員会委員長を務める。



●美術・芸術担当

栗山 千尋

【経歴】 武蔵野美術大学芸術文化学科卒。ダウン症の人たちが利用する工房「アトリエ・スノイロ」をオープン。そのまま美しい色、かたちという意味の「素(す)/色」を名称に取り入れた。

【実績】 静岡の児童福祉施設で、障がいのある子どもたちの美術指導や展覧会を担当。その後、東京にあるダウン症の人たちのための工房「アトリエ・エレマン・プレゼン」で2010年まで勤務した。



●舞台・表現・展示担当

小林 泰三

【経歴】 京都造形芸術大学 (現：京都芸術大学) 芸術学部芸術学科卒。(株)小林工房を設立。

【実績】 石見神楽面の製造・販売に携わりながら、神楽面教室やワークショップを企画開催し、次世代育成と地域振興、伝統芸能の普及活動にも取り組んでいる。「牡丹コラボレーション 假屋崎省吾×八岐大蛇」や「鼓童のワンアースツアー～神秘～」(坂東玉三郎芸術監督演出)での蛇頭製作と演技指導、「EXILE TRIBE PERFECT YEAR 2014 ドームツアー」の蛇頭製作、大蛇演出、ツアーアシスタントに携わる。

## しまねの文化芸術の拠点として



文化・芸術とは人間の五体と心が一体となることで  
生まれる新たな命。  
その命に吹き込まれた情熱は  
さらに多くの人間の鼓動へと共鳴します。

“アート ベースしまねいろ”は  
島根にある文化・芸術の命が集まる拠点であり  
その命の鼓動を広げる支流を持ちます。

文化芸術への悩み、相談を通して  
活動参加へのさまざまなバリアを取り除き  
共生社会の実現を目指します。

ロゴマークは、文化・芸術の持つ情熱・躍動感がやどる  
人間をモチーフにデザインしています



[主な取組み]

- 「令和2年度島根県障がい者アート作品展」の開催
- 「令和3年度島根県障がい者アート作品展 WEB展2021」の開催
- 「島根県障がい者アート作品展2020巡回展in グラントワ」の開催
- 作品展&音楽祭「にぎやかな日々」の開催
- 各種ワークショップの実施
- 島根県障がい者アート作品展2020作品集の刊行